



# 士別翔雲高校だより

学校通信 第179号 令和7年12月18日(木)発行 校訓「一步前へ」

## 見学旅行を終えて

今年度の見学旅行は、10月27日(月)から31日(金)の5日間で、関西を巡りました。

1日目は京都・清水寺を訪れました。歴史ある伽藍を実際に目にすることで、教科書で学んだ文化財への理解が一層深まりました。清水の舞台から眺める京都の街並みは圧巻で、多くの生徒が感動を口にしていました。

2日目は班ごとに計画を立てて行動する自主研修を実施しました。京都市内や大阪方面など、目的地は班によって様々でした。時間管理を工夫しながら、自ら考えて行動する貴重な機会となりました。事前準備の大切さや、仲間との協力の必要性を体験的に学んだ一日でした。また、日本を訪れている外国人にインタビューするというミッションに、全ての班が成功し、英語を使うことの楽しさと大切さを経験しました。

3日目は奈良を訪れ、薬師寺で法話を拝聴した後、奈良公園を歩きました。午後は神戸・人と防災未来センターに移動し、阪神・淡路大震災の語り部の方の話を聞き、記録映像や展示を見ることを通して、防災について深く考える時間となりました。



4日目は大阪・ユニバーサルスタジオジャパンでの研修を行いました。アトラクション体験だけでなく、テーマパークの運営に関わる工夫や演出に気付くなど、社会見学としても学びの多い一日となりました。

最終日の5日目は大阪・海遊館を訪問しました。巨大な水槽を悠々と泳ぐ海の生き物たちに目を輝かせ、自然への興味を新たにされた様子が見られました。

5日間を通して、生徒一人ひとりが歴史・文化・自然・防災について幅広い学びを得ることができました。

## 世界への扉を開く！ 英語科 オーストラリア短期留学報告会

12月1日(月)、本校体育館にてオーストラリア短期留学報告会が行われ、現地で得た貴重な体験が全校生徒へ共有されました。

留学に参加した生徒たちは、オーストラリアの雄大な自然や日本とは異なる生活習慣、ホームステイ先での温かい交流の様子を、写真を交えて発表しました。異文化に対する理解と関心を深める素晴らしい機会となりました。

教科書だけでは学べない生きた英語に触れ、失敗を恐れずに挑戦することの大切さを肌で感じた経験談は、聞いている生徒たちの心を強く動かししました。

発表後の質疑応答の時間には、「日本からのお土産で喜ばれたものは何ですか」という質問があり、これに対し、発表者が「抹茶味のお菓子や、日本のグミがとても喜ばれました」と答えると、会場からは納得の声が上がりました。こうした身近なエピソードも、生徒たちが海外をより身近に感じる手助けとなったようです。

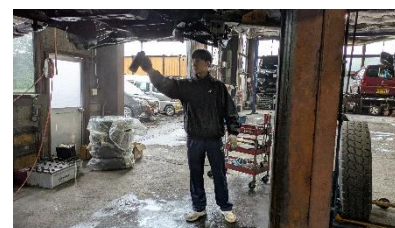
今回の報告会は全校生徒の英語学習に対する意欲を大きく高めるきっかけとなりました。



## 普通科&総合ビジネス科2年生 インターンシップ

本校では地域社会への理解を深めるとともに、将来の進路を考える際に自分の適性を見つめ直す機会を提供することを目的として、インターンシップを実施しています。今年度は、2学年の普通科B組および総合ビジネス科の生徒が参加しました。多くの企業や事業所の皆様にご協力いただき、様々な職場で、普通科B組は2日間、総合ビジネス科は3日間、貴重な体験をさせていただきました。

生徒たちは、学校生活ではあまり触れることのない業務に取り組む中で、働くことの責任や社会人として求められる姿勢を学びました。現場で仕事を教えていただく中で、「時間を守る重要性」や「円滑なコミュニケーションの方法」など、多くのことに気づくことができたようです。



### 参加した生徒の声 2年B組 河合 桜さん インターンシップ先：士別市役所



市役所でのインターンシップで、社会人にとって最も大切なのは気遣いや、当たり前のことをきちんと積み重ねる力だと教わりました。私はまだ高校生ですが、この話を聞いて、今のうちから周りをよく見て行動できる人になりたいと思いました。また気遣いは難しいことではなく、相手の立場を考えたり、相手に言われる前に「これやりますか？」と質問するなどの小さな積み重ねだと教えて下さいました。

丁寧に説明して下さいました市役所の方のおかげで、多くの学びを得ることができました。今回の経験への感謝を忘れず、将来社会に出たときに役立てることができるよう、これからも日常の中でも気配りを意識して成長していきたいです。

## 小中学校インターンシップ

12月8日～9日、11日～12日に、小・中学校でのインターンシップを実施し、教員を志す8名の生徒が参加しました。士別小学校・士別南小学校・士別中学校・士別南中学校を訪れ、授業の参観や指導補助、部活動や放課後活動の見学・参加など、児童生徒や教職員と交流しました。

子どもたちの学ぶ姿を間近で見ながら、教員の指導方法や授業運営の工夫に触れることができました。指導補助では、児童生徒の学習を支える立場として関わることで、教えることの難しさや喜びを実感していました。休み時間や放課後には、子どもたちと一緒に遊んだり話したりする中で、年齢の違う相手と関わる難しさやコミュニケーションの大切さを学ぶことができたようです。

さらに、教職員との交流を通して、学校現場で働く意義ややりがいについて話を聞く機会も得ることができ、高校生たちにとって進路を考える上で貴重な体験となりました。

### 参加した生徒の声 2年A組 寺田 優里さん

実際に教員の立場で児童と接し、教育の楽しさと難しさを感じました。高校生企画として小学生と一対多数のコミュニケーションをとった際、説明に戸惑う場面もありましたが、児童の優しい反応で、温かい雰囲気の中進められたのが印象的です。

個性の異なる生徒に平等に接しなければならない教師という職業に大変なイメージを持っていました。しかし、先生方が生徒一人ひとりに真剣に向き合う姿から、授業以外でも児童と関わるやりがいのある職業だと実感しました。

今回の経験で、曖昧だった進路を明確にすることができました。この2日間で学んだ多くのことを忘れず、今後は目標達成に向け、勉強面だけでなく人としても成長していけるよう努力します。





## 総合ビジネス科クリスマスケーキ抽選会

総合ビジネス科は、昨年に続き「クリスマスケーキ抽選会」を開催しました。今年も10月11日（土）に道の駅で抽選申込みを受け付け、多くの方々にご参加いただきました。お寄せいただいた応募は学校に持ち帰り、生徒たちの手で抽選会を行いました。

10月30日（木）の抽選会当日は、会場をクリスマス仕様に華やかに飾り付け、雰囲気づくりにも力を入れました。生徒たちはサンタやトナカイをイメージした服装で、楽しそうにイベントを盛り上げていました。終始和やかで温かい時間となりました。

お客様への対応やイベント運営の準備など、総合ビジネス科ならではの実践的な経験を積むことができました。地域の皆様に喜んでいただけたことも、大きな励みになったようです。

## 外務省高校講座

11月7日（金）、本校体育館にて外務省高校講座が行われました。この講座は、外務省の職員の方が高校生に向けてお話をしてくださり、外交や国際情勢に親しみを持ちながら理解を深めてもらうことを目的としたものです。また、外務省の仕事に触れることで、将来の進路を考えるきっかけにもなればとの思いが込められています。

講座では、士別市出身の外務省北米経済調整室室長、栗山淳氏が登壇し、外務省の役割や日々の仕事について、実体験を交えながら分かりやすく紹介してくださいました。世界各地で行われる外交の裏側や、国際協力の必要性など、普段聞けないお話に生徒たちは大きな関心を寄せていました。また、新聞各社をはじめ、テレビによる取材もあるなど、注目を集める講座となりました。

全体講演の後には国際局の生徒との座談会も行われ、コロナ禍での外交の工夫、国際社会が抱える課題、日本が果たすべき役割など、より深い内容に踏み込んだ議論が展開されました。生徒たちは積極的に質問をするなど、活発な意見交換がなされました。



この通信は阿部新聞店様、道新平中販売所様、道新鈴木販売所様のご厚意により、地域の皆様に無料にて配布させていただいております。

〈発行者〉北海道士別翔雲高等学校 担当：総務部  
 〈電話〉0165-23-2914 〈FAX〉0165-23-2911  
 〈ホームページ〉<http://www.s-shoun.hokkaido-c.ed.jp/>  
 〈E-mail〉[s-shoun@hokkaido-c.ed.jp](mailto:s-shoun@hokkaido-c.ed.jp)

上記のホームページ（もしくは右記のQRコード）でカラー版をご覧ください。

その他生徒達の活動は随時学校INSTAGRAMにて更新しておりますので、そちらも是非ご覧ください。



## 野球部 21世紀枠候補校に選出！

このたび、本校野球部が第98回選抜高等学校野球大会における「21世紀枠」の候補校として選出されました。日頃より温かく応援してくださっている地域の皆様、保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

野球部は、「甲子園で校歌を」というスローガンを掲げ、限られた時間の中で工夫を凝らしながら日々の練習に真摯に取り組んでまいりました。特に、積雪によりグラウンドが使用できない冬期間の厳しい環境においても、創意工夫をもって基礎体力や技術の向上に励む姿勢は、大きな成長につながっています。また、今回の選出においては、地域のスポーツ振興活動への積極的な参加など、競技以外の場でも高校生らしく誠実に行動し、地域社会に貢献しようとする姿勢を評価していただいた結果です。

今夏の全国高等学校野球選手権北海道大会の準決勝では、市の応援バスツアーが企画され、遠方にもかかわらず直接会場まで駆けつけて下さった方々と共に力強い声援を送りました。あの時、エスコンフィールド北海道全体を包み込んだ「地域と学校が一体となった熱気」は、今も部員たちの心に深く刻まれており、苦しい局面でもあと一步を踏ん張り抜くための大きな原動力となりました。

今回の候補校選出は、部員たちのひたむきな努力はもちろん、一番近くで支えてくださる保護者の皆様、そして、見守ってくださる地域の皆様の支えがあり叶ったものです。この出来事を学校全体の誇りとし、今後も感謝の気持ちを忘れず、さらなる高みを目指して練習に励んでまいります。

21世紀枠の最終決定は1月30日（金）に行われ、全国9地区の候補校の中から2校が選ばれます。吉報を信じ、どのような結果であっても春のシーズンに向けて最善の準備を進めていきます。

引き続き、本校野球部への温かいご声援をよろしくお願いいたします。



### 【1月行事予定】

- 1日（木）元日、学校閉庁日（～3日）
- 4日（日）3年冬期講習②（～9日）
- 10日（土）2年総合学力テスト・1月、3年共通テストKパック（～11日）
- 12日（月）成人の日
- 15日（木）授業料口座振替日、冬季休業明け全校集会、身だしなみ指導  
健康観察・教育相談アンケート、休み明けテスト
- 17日（土）大学入学共通テスト（～18日）  
1年総合学力テスト・1月、2年公務員模試③、2年勉強合宿①（～18日）
- 18日（日）全商情報処理検定②
- 19日（月）スキー授業①1AB  
3年大学入学共通テスト自己採点、3年考査週間（～30日）
- 20日（火）スキー授業①1CD、図書館バス
- 21日（水）スクールカウンセラー来校④
- 22日（木）スキー授業①2A
- 23日（金）スキー授業①2BC、漢字検定③
- 24日（土）英検③一次
- 25日（日）全商簿記実務検定②
- 26日（月）スキー授業②1AB、3年国公立2次対策講習（～2/24）
- 27日（火）スキー授業②1CD
- 29日（木）スキー授業②2A
- 30日（金）スキー授業②2BC、2年マーク模試前日実施
- 31日（土）2年大学入学共通テスト模試・2月

### 【2月行事予定】

- 1日（日）3年家庭学習期間（～27日）  
2年大学・看護学校共通模試④  
2年公務員模試④  
2年小論文模試①  
全商商業経済検定
- 6日（金）合同スキー授業
- 10日（火）考査1週間前  
高校入選推薦面接日[生徒登校禁止]
- 11日（水）建国記念の日
- 12日（木）スクールカウンセラー来校⑤
- 13日（金）3年登校日
- 17日（火）後期期末考査（～20日）
- 23日（月）天皇誕生日
- 24日（火）身だしなみ指導  
いじめアンケート⑥
- 25日（水）授業料口座振替日
- 28日（土）土曜授業、卒業式予行  
同窓会入会式

